

## 県内景況は悪化した

## 目 次

調 査 要 領		
1. 概 況		2 ページ
2. 業 況 判 断	製造業、非製造業とも悪化	3
3. 売 上	製造業、非製造業とも悪化	3
4. 受 注	製造業は改善、建設業は悪化	4
5. 経 常 利 益	製造業、非製造業とも悪化	4
6. 在 庫	商品在庫、原材料在庫は過剰感が減少	4
7. 販売価格・仕入価格	仕入価格・製造業で上昇幅拡大	5
8. 資金繰り・借入金残高	資金繰りは製造業、非製造業とも改善	5
9. 雇 用	製造業、非製造業とも過剰感が増加	6
10. 設 備 投 資	製造業は増加、非製造業は減少	6
11. 経 営 上 の 問 題 点	「仕入価格の上昇」が増加	7

## 調査要領

- 調査目的** 鳥取県内の企業動向を調査し、県内景気の現状及び先行きを把握するため。
- 調査対象** 県内企業250社、回答企業101社、回答率40.4%。
- 調査方法** 各支店を通じるか、または郵送による記名式回答。
- 調査対象期間** 平成17年7～9月実績及び平成17年10～12月予想。
- 調査時点** 平成17年10月。

### 業種別回答企業数

		回答企業数	構 成 比	うち中小企業	構 成 比
製 造 業	食 料 品	8	7.9	8	100.0
	織 維 ・ 縫 製	2	2.0	2	100.0
	木 材 ・ 木 製 品	2	2.0	2	100.0
	紙 ・ 紙 加 工 品	3	3.0	2	66.7
	窯 業 ・ 土 石	4	4.0	5	125.0
	金 属 ・ 機 械	15	14.9	14	93.3
	電 気 機 械	8	7.9	7	87.5
	印 刷 ・ そ の 他	3	3.0	3	100.0
計		45	44.6	43	95.6
非 製 造 業	建 設 業	15	14.9	15	100.0
	卸 売 業	22	21.8	20	90.9
	小 売 業	11	10.9	7	63.6
	運 輸 業	4	4.0	2	50.0
	旅 館 ・ ホ テ ル	4	4.0	4	100.0
計		56	55.4	48	85.7
全 部 門 計		101	100.0	91	90.1

注：中小企業の範囲

- 製造業・建設業・運輸業... 資本金3億円以下または従業員300人以下の企業
- 卸 売 業..... 資本金1億円以下または従業員100人以下の企業
- 小 売 業..... 資本金5千万円以下または従業員50人以下の企業
- サ ー ビ ス 業..... 資本金5千万円以下または従業員100人以下の企業

### BSIとは

ビジネス・サーバイ・インデックスは業況や売上など項目ごとに、企業経営者の「好転」、  
「不変」、「悪化」の判断を集計し指標化したもので、時系列的に景気の動きを把握する  
もの。BSIがプラスならば全体として「良い・上昇・好転」とみなされ、逆にマイナス  
は「悪い・低下・悪化」と判断できる。

# 1 概況.....県内景況は悪化した

鳥取県企業動向調査によると、平成17年7～9月の「自社業況の総合判断」は、製造業が小幅ながら悪化、非製造業も悪化し、全産業でのBSIは 14.5(4～6月 8.5)と前期比6.0ポイント悪化した。

製造業は木材・木製品や金属・機械などが悪化したものの、食品や繊維・縫製などで改善し、全体でも改善した。非製造業は小売業と卸売業、旅館・ホテルなどで改善し、全体でも小幅ながら改善した。

全産業での先行きは、原油価格の高騰による原材料価格等の上昇に対する不安は窺えるものの、政府・日銀が「景気は回復傾向にある」との判断を示したことを受け、非製造業はほぼ同水準で推移するものの、製造業がプラスに転じるなど改善傾向を示し、17年10～12月、18年1～3月の景況感は今回調査より改善(10～12月・ 10.0、1～3月・ 11.5)する予想となっている。

## 1 業種別の景況

製造業の景況感は、3・四半期連続でマイナスとなった( 6.5 8.0)。

業種別に見ると、繊維・縫製はプラス幅が拡大し、電気機械や金属・機械はマイナス幅が縮小したものの、窯業・土石や印刷・その他、食品などが悪化し、全体でも小幅ながらマイナス幅が拡大した。

先行き10～12月は、繊維・縫製や金属・機械などが同水準で推移し、食品や電気機械がプラスに転じ

など好転し、全体でもプラス( 1.5 )に転じる予想となっている。18年1～3月は小幅ながら悪化( 2.5 )する予想となっている。

非製造業の景況感は悪化した。

業種別に見ると、運輸業の大幅な悪化をはじめ、全ての業種で悪化し、全体では9ポイント悪化した( 10.5 19.5)。

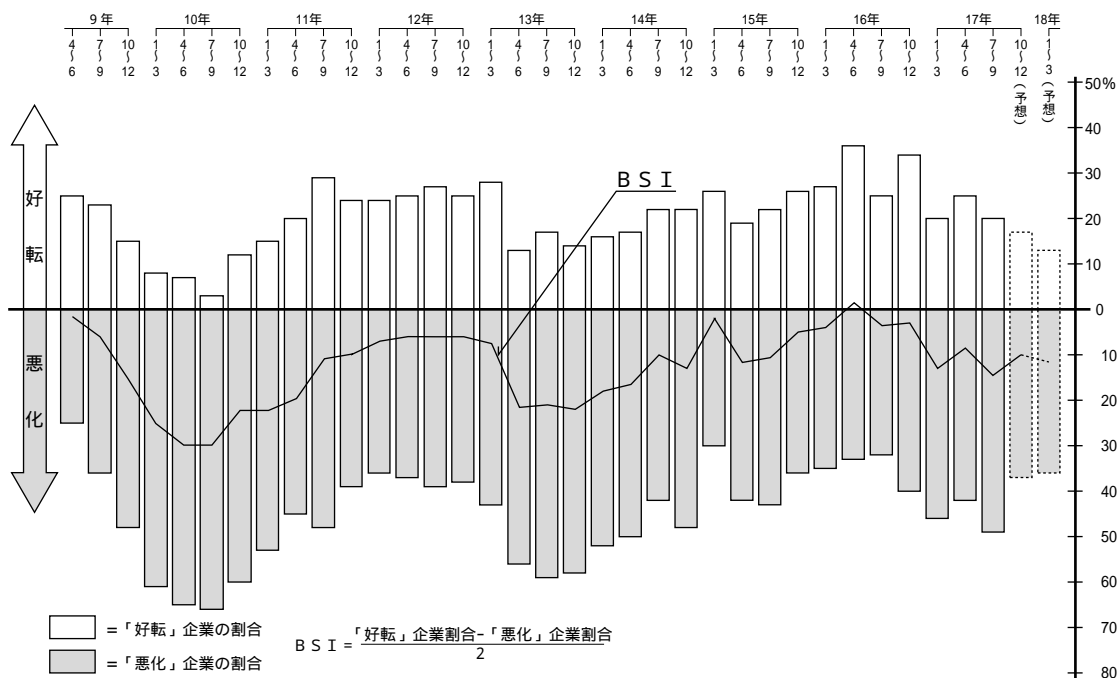
先行き10～12月は、建設業や卸売業は悪化するものの、歳末商戦を控えた小売業や旅館・ホテルなどで悪化幅が縮小し、全体でも 19.0と小幅ながら改善し、18年1～3月は同水準( 19.0 )となる予想となっている。

## 2 経営上の問題点

経営上の問題点(大きいものから2項目の選択)については、「売上・受注の減少」を選択する企業が全体の54%、「仕入価格の上昇」が30%、「過当競争」が27%、「先行き見通し難」が20%、「販売価格の低下」が19%と続いており、「販売価格の低下」が4ポイント上昇した。

先行き10～12月は、「売上・受注の減少」( 50% )、「仕入価格の上昇」( 32% )、「過当競争」( 29% )、「販売価格の低下」( 23% )、「先行き見通し難」( 22% )となっており、先行きの景気動向に対する不透明感を窺わせる予想となっている。

図 - 1 自社業況の総合判断の推移



## 2 業況判断.....製造業、非製造業とも悪化

自社の業況が前年同期に比べて好転しているか、悪化しているかについての経営者の判断を示す「自社業況の総合判断」のBSI(好転の割合-悪化の割合)÷2は、17年7~9月は14.5で、4~6月の8.5より6ポイント悪化し、前回(17年7月)調査の先行き(10~12月)予想の12.5より2.0ポイント悪化した。

今後の予想のBSIは、10~12月は10.0、18年1~3月も11.5とマイナス幅が縮小する予想である。

製造業の業況判断のBSIは17年4~6月の6.5から7~9月は、印刷・その他や紙・紙加工品

などが悪化し、8.0と小幅ながら悪化し3四半期連続でマイナスとなった。先行き10~12月は、食料品や電気機械などが改善し1.5とプラスに転じ、18年1~3月は2.0となる予想となっている。

非製造業の業況判断のBSIは平成17年4~6月の10.5から7~9月は運輸業の大幅な悪化を始め、全ての業種で悪化し、19.5と9ポイント悪化した。先行き10~12月は、建設業と卸売業が悪化する予想となっているものの、小売業や旅館・ホテルなどが改善し、19.0とマイナス幅が小幅ながら縮小し、18年1~3月も小売業は引き続き改善するものの、19.0と10~12月と同水準となる予想となっている。

図 - 2 業況総合判断 (製造業)

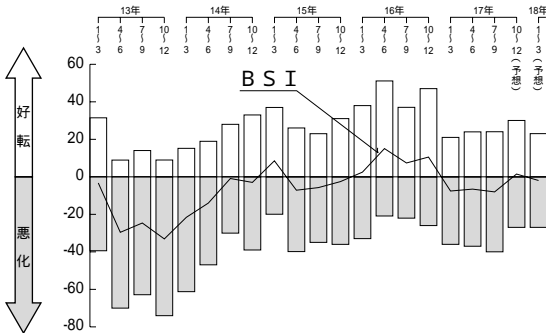
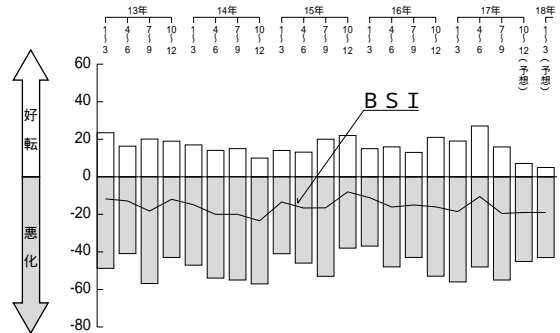


図 - 3 業況総合判断 (非製造業)



## 3 売上.....製造業、非製造業とも悪化

製造業は減少幅が拡大し3・四半期連続で減少となり、非製造業も減少幅が拡大した。

製造業は繊維・縫製と紙・紙加工品で改善したが、窯業・土石や食料品などで悪化し、平成17年7~9月のBSIは、4~6月の1.5から9.5ポイント悪化し11.0と大幅に減少幅が拡大した。10~12月は紙・紙加工品や金属・機械などが大幅に改善し0.0となる予想である。

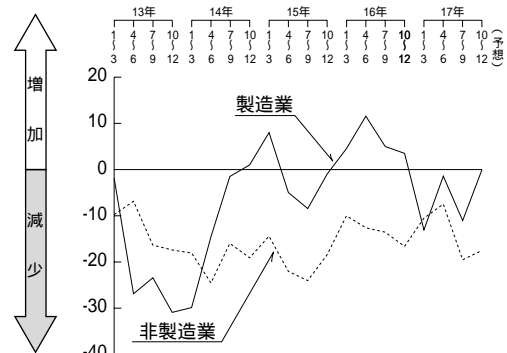
非製造業は小売業で増加幅が縮小したのを始め、卸売業や運輸業などで減少幅が拡大し、BSIは17年4~6月の7.5から7~9月は19.5と大幅に悪化した。10~12月は、運輸業や旅館・ホテルなどが改善することなどから17.5と減少幅が小幅ながら縮小する予想となっている。

なお、売上高の回答の集計は、全産業(回答のあった45社の加重平均)では、17年7~9月の実績が電気機械で前年同期比55.7%減と大幅に減少したことから、36.0%減少した。10~12月の予想は引き続き3.5%減少する予想となっている。

産業別に見ると、製造業(22社)は17年7~

9月実績は48.4%減と大幅に減少し、10~12月予想も3.5%減少する予想である。非製造業(23社)では、17年7~9月実績が4.3%減少し、10~12月予想は0.1%減とほぼ前年同期水準を確保する予想となっている。

図 - 4 売上高のBSI



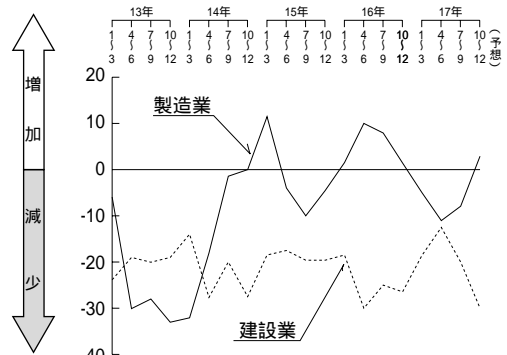
## 4 受注.....製造業は改善、建設業は悪化

**製造業は改善し、建設業は悪化した。**

製造業は食料品と印刷・その他が悪化した。金属・機械が増加に転じ、繊維・縫製で増加幅が拡大し、電気・機械なども改善し、17年7～9月の受注高BSIは8.0と小幅ながら改善した。10～12月は、食料品と電機・機械が増加に転じ、紙・紙加工品や木材・木製品なども持ち直すことが3.0と増加に転じる予想である。

建設業の受注高BSIは、公共工事の減少などから17年4～6月の12.5から7～9月は20.0と悪化し、10～12月も30.0と引続き悪化する予想である。

図 - 5 受注額のBSI



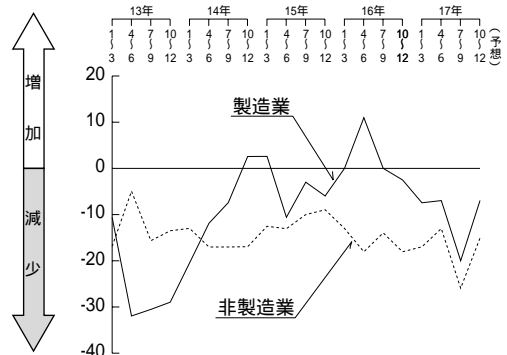
## 5 経常利益.....製造業、非製造業とも悪化

**製造業、非製造業とも大幅に悪化した。**

製造業は繊維・縫製と電気機械が改善したが、食料品や窯業・土石などが大幅に悪化し、BSIは17年4～6月の7.0から7～9月は20.0と大幅に悪化した。10～12月は印刷・その他が増加に転じ、食料品や木材・木製品などが改善し、7.0と減少幅が大幅に縮小する予想となっている。

非製造業は、小売業が減少に転じたのを始めとし、その他全ての業種が悪化し、BSIは17年4～6月の13.0から7～9月は26.0と大幅に悪化した。10～12月は旅館・ホテルや運輸業などで改善し、全体でも15.0と減少幅が縮小する予想である。

図 - 6 経常利益のBSI



## 6 在庫.....商品在庫、原材料在庫は過剰感が減少、製品在庫は増加

**製品在庫は過剰感が増加し、商品在庫は減少した。**

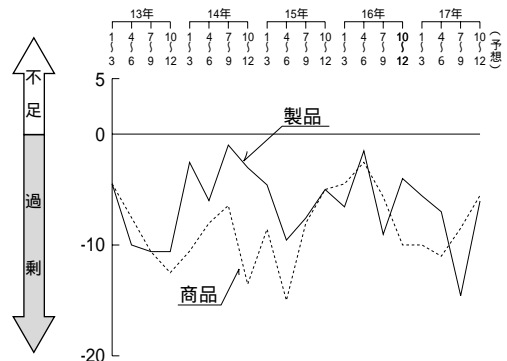
製品在庫のBSI「(不足-過剰)÷2」は木材・木製品と窯業・土石で過剰に転じたのを始め、全ての業種で過剰感が増加し、BSIは17年4～6月の7.0から7～9月は14.5と過剰感が増加した。10～12月は、電機・機械や食料品などの過剰感が減少し、全体でも6.0となる予想である。

商品在庫のBSIは、卸売業、小売業ともに過剰感が減少し、全体でも17年7～9月は4～6月の11.0から8.5に過剰感が減少した。10～12月は卸売業が改善し、5.5と引続き過剰感が減少する予想である。

製造業の原材料在庫は、印刷・その他と電機機械では過剰感が増加したが、金属・機械や紙・紙加工品で不足感が増加し、BSIは17年4～6月の6.0から7～9月は3.5と過剰感が小幅ながら減少した。10～12月は、食料品や電気機械が不足感に転じ、全ての

業種で過剰感がなくなり、全体でも3.5と不足に転じる予想である。

図 - 7 製品・商品在庫のBSI



## 7 販売価格・仕入価格.....仕入価格・製造業で上昇幅拡大

**販売価格は低下幅が拡大した。**

製造業の販売価格のBSI(上昇-低下)÷2は食料品や印刷・その他などが低下し、17年4～6月の7.5から7～9月は8.0と小幅ながら低下幅が拡大した。10～12月は食料品が上昇に転じるものの、金属・機械が低下に転じ、全体では8.0と7～9月と同水準となる予想である。

非製造業の販売価格のBSIは、小売業が上昇に転じたが、卸売業の低下幅が拡大し、4～6月の13.5から7～9月は14.5と小幅ながら低下幅が拡大した。10～12月は15.5と引き続き小幅ながら低下幅が拡大する予想となっている。

**仕入価格は製造業で上昇幅が拡大した。**

製造業の原材料仕入価格のBSI(上昇-低下)÷2は食料品や木材・木製品などで上昇幅が拡大し、17年4～6月の19.5から7～9月は21.5と上昇した。10～12月は、印刷・その他が上昇に転じ、電気機械なども上昇幅が拡大し、全体でも25.0と上昇幅が拡大する予想である。

非製造業の仕入価格のBSIは運輸業や卸売業で上昇幅が低下したことから、17年4～6月の10.0から7～9月は7.5と上昇幅が縮小した。10～12月は建設業で上昇幅が縮小し、5.0と引き続き上昇幅が縮小する予想となっている。

図 - 8 販売価格のBSI

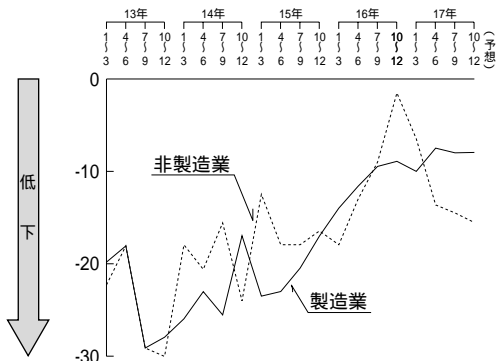
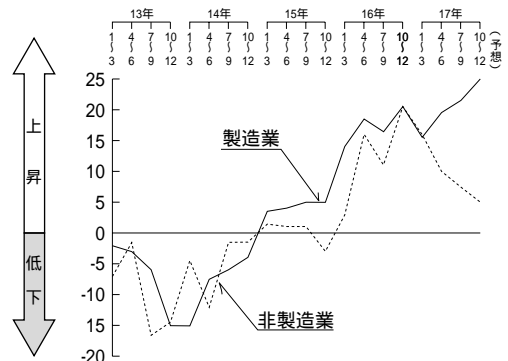


図 - 9 仕入価格のBSI



## 8 資金繰・借入金残高.....資金繰りは製造業、非製造業とも改善

**資金繰りは製造業、非製造業とも改善した。**

製造業の資金繰りのBSI(楽-苦しい)÷2は17年4～6月の1.5から7～9月は1.0と小幅ながら改善し、10～12月は1.0と同水準で推移する予想となっている。

非製造業のBSIは17年4～6月の11.0から7～9月は9.5と小幅ながら改善し、10～12月は9.5と同水準で推移する予想である。

**借入金残高は製造業、非製造業とも減少幅が縮小した。**

製造業の借入金残高のBSI(減少-増加)÷2は17年4～6月の18.5から7～9月は6.5と減少幅が縮小した。10～12月も5.0と引き続き小幅ながら減少幅が縮小する予想である。

非製造業のBSIは、17年7～9月は、4～6月の4.5から1.0と減少幅が縮小した。10～12月は1.0と同水準で推移する予想となっている。

図 - 10 資金繰のBSI

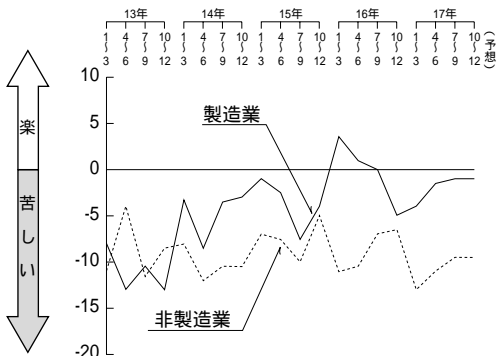
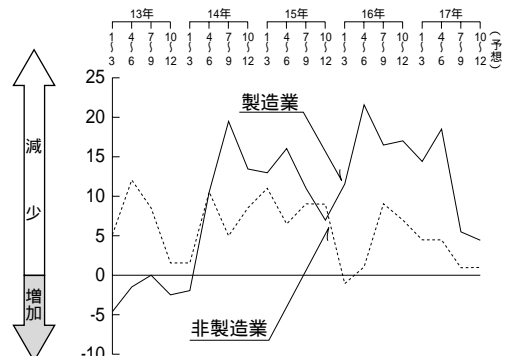


図 - 11 借入金残高のBSI



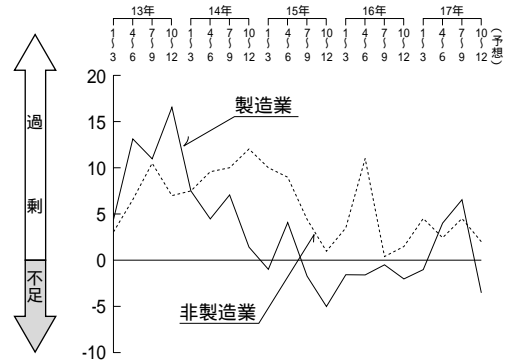
## 9 雇 用..... 製造業、非製造業とも過剰感が増加

常用雇用者B S Iは、製造業、非製造業とも過剰感が小幅ながら増加した。先行きは製造業が不足感に転じ、非製造業は過剰感が減少する予想となっている。

製造業の17年7～9月の常用雇用者B S I「(過剰-不足)÷2」は、印刷・その他が過剰感に転じ、木材・木製品や金属・機械などで過剰感が増加し、4～6月の4.0から6.5と過剰感が増加した。10～12月は3.5と不足感に転じる予想となっている。

非製造業のB S Iは17年7～9月は、建設業や卸売業で過剰感が増加したため、4～6月の2.5から4.5と過剰感は小幅ながら増加した。10～12月は建設業が不足感に転じることなどから2.0となる予想である。

図 - 12 雇用(常用雇用者)のB S I



## 10 設備投資..... 製造業は増加、非製造業は減少

17年7～9月に設備投資をした企業は回答企業の36%で、前年同期実績(31%)を5ポイント上回った。

10～12月の設備投資計画は27%で前年同期実績(31%)を4ポイント下回る計画となっている。

製造業の17年7～9月の設備投資の実施割合は58%と前年同期実績(37%)より21ポイント増加、印刷・その他や電気機械などが大幅に増加した。投資目的(複数回答、構成比、この項目は建設業を含む)は、「補修・更新」が55%、「合理化・省力化」が32%、「増産・能力増強」と「新製品の生産」が19%などだった。10～12月の実施計画は42%と前年同期実績(35%)を7ポイント上回る計画となっている。

非製造業の17年7～9月の実施割合は17%と前年同期実績(25%)を8ポイント下回った。旅館・ホテルと卸売業などが減少した。投資目的(建設業を除く)は、「補修・更新」が67%、「販売力の増強」と「販売用施設の合理化・省力化」が22%などだった。

10～12月の実施計画は14%と前年同期実績(26%)を12ポイント下回る計画となっている。

表 - 1 業種別設備投資企業割合

	( )内は前年同期実績: 単位%		
	17年4～6月 実 績	17年7～9月 実 績	17年10～12月 計 画
全 産 業	42(36)	36(31)	27(31)
食 料 品	67(27)	50(22)	38(33)
織 維 ・ 縫 製	0(17)	0(17)	0(0)
木 材 ・ 木 製 品	67(40)	0(25)	0(0)
紙 ・ 紙 加 工 品	20(40)	67(57)	33(0)
窯 業 ・ 土 石	0(50)	0(20)	25(20)
金 属 ・ 機 械	50(53)	67(44)	60(54)
電 気 機 械	67(63)	88(46)	63(50)
印 刷 ・ そ の 他	50(43)	100(43)	0(40)
製 造 業	47(45)	58(37)	42(35)
建 設 業	20(17)	0(6)	7(20)
卸 売 業	35(7)	15(20)	5(24)
小 売 業	67(25)	36(43)	20(31)
運 輸 業	50(75)	50(25)	50(50)
旅 館 ・ ホ テ ル	20(40)	0(60)	25(25)
非 製 造 業	36(22)	17(25)	14(26)

図 - 13 設備投資実施企業の割合の推移

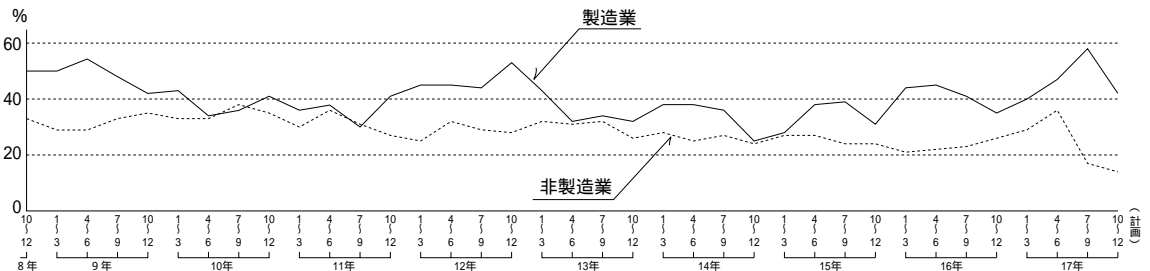
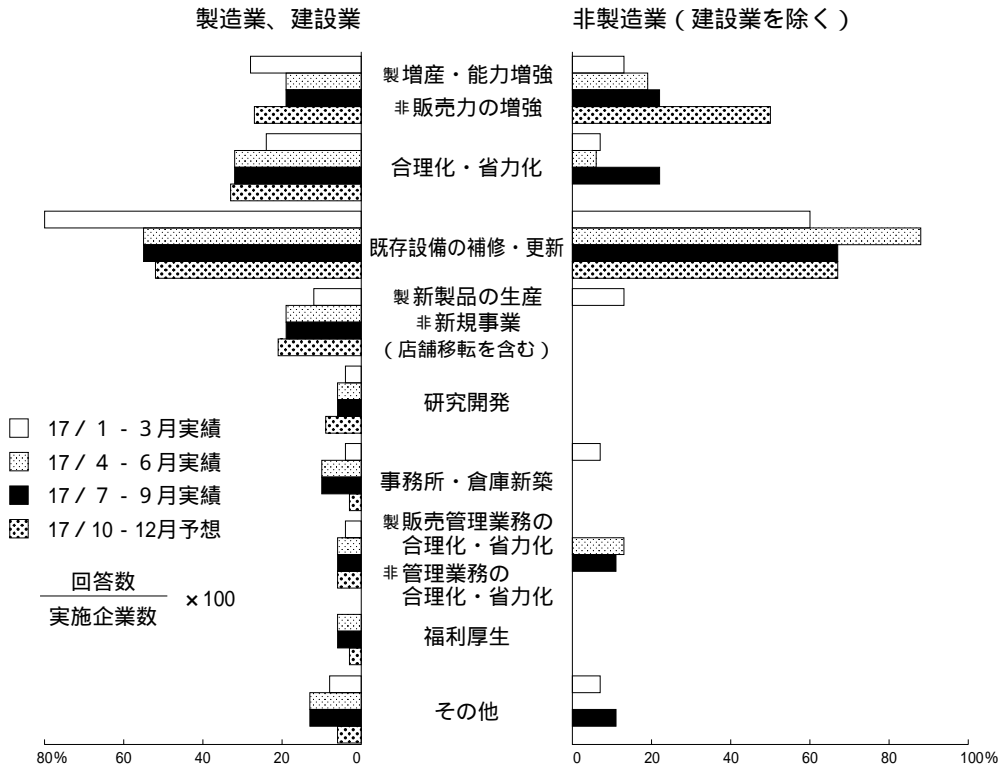


図 - 14 産業別設備投資の目的（複数回答、構成比）



## 11 経営上の問題点……「仕入価格の上昇」が増加

17年7～9月実績の経営上の主な問題点（2項目までの選択、回答なしを含む）は、「売上・受注の減少」54%（17年7月調査57%）、「仕入価格の上昇」30%（同29%）、「過当競争」27%（同27%）が上位3項目だった。「仕入価格の上昇」は17年4～6月実績より製造業、非製造業とも増加した。

7～9月は「販売価格の低下」や「過当競争」、「仕入価格の上昇」などが増加する予想となっている。

製造業の上位項目は「売上・受注の減少」47%（17年7月調査48%）、「仕入価格の上昇」40%（同38%）、「過当競争」24%（同20%）の順だった。「仕入価格の上昇」では、原油高による燃料費の増加が大きな要因となっている。10～12月は「仕入価格の上昇」が49%となり「売上・受注の減少」を上回る予想となっている。

非製造業の上位項目は「売上・受注の減少」61%（17年7月調査66%）、「過当競争」29%（同34%）、「先行き見通し難」と「仕入価格の上昇」21%の順だった。

10～12月は「販売価格の低下」や「過当競争」などが増加する予想となっている。

図 - 15 経営上の問題点（上位5項目）

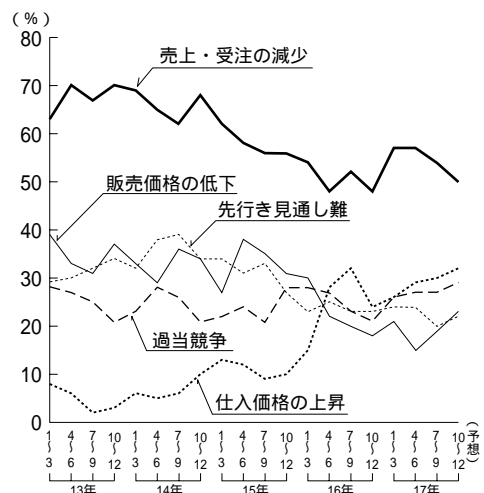




表 - 2 業種別 業況判断 B S I

業種	期 判断	17年4～6月実績				17年7～9月実績				17年10～12月予想			
		A 好転	B 不変	C 悪化	B S I A - C 2	A 好転	B 不変	C 悪化	B S I A - C 2	A 好転	B 不変	C 悪化	B S I A - C 2
全産業		25	33	42	8.5	20	31	49	14.5	17	46	37	10.0
食料品		11	67	22	5.5	38	12	50	6.0	43	57	0	21.5
繊維・縫製		40	40	20	10.0	50	50	0	25.0	50	50	0	25.0
木材・木製品		0	33	67	33.5	0	0	100	50.0	0	50	50	25.0
紙・紙加工品		0	50	50	25.0	0	33	67	33.5	0	67	33	16.5
窯業・土石		60	20	20	20.0	50	0	50	0.0	25	50	25	0.0
金属・機械		30	35	35	2.5	33	34	33	0.0	33	34	33	0.0
電気機械		14	43	43	14.5	13	62	25	6.0	25	50	25	0.0
印刷・その他		50	0	50	0.0	0	33	67	33.5	33	0	67	17.0
製造業		24	39	37	6.5	24	36	40	8.0	30	43	27	1.5
建設業		25	19	56	15.5	13	34	53	20.0	7	40	53	23.0
卸売業		29	19	52	11.5	23	27	50	13.5	9	41	50	20.5
小売業		33	34	33	0.0	18	36	46	14.0	9	73	18	4.5
運輸業		20	40	40	10.0	0	0	100	50.0	0	25	75	37.5
旅館・ホテル		20	40	40	10.0	0	25	75	37.5	0	75	25	12.5
非製造業		27	25	48	10.5	16	29	55	19.5	7	48	45	19.0

表 - 3 業種別 売上高 B S I

業種	期 判断	17年4～6月実績				17年7～9月実績				17年10～12月予想			
		A 増加	B 不変	C 減少	B S I A - C 2	A 増加	B 不変	C 減少	B S I A - C 2	A 増加	B 不変	C 減少	B S I A - C 2
全産業		35	21	44	4.5	21	26	53	16.0	20	40	40	10.0
食料品		33	23	44	5.5	25	25	50	12.5	25	50	25	0.0
繊維・縫製		40	40	20	10.0	50	50	0	25.0	50	50	0	25.0
木材・木製品		0	33	67	33.5	0	0	100	50.0	0	50	50	25.0
紙・紙加工品		17	33	50	16.5	33	34	33	0.0	33	67	0	16.5
窯業・土石		60	0	40	10.0	0	25	75	37.5	0	0	100	50.0
金属・機械		65	6	29	18.0	33	34	33	0.0	47	33	20	13.5
電気機械		15	39	46	15.5	0	62	38	19.0	25	50	25	0.0
印刷・その他		25	25	50	12.5	33	0	67	17.0	33	0	67	17.0
製造業		37	23	40	1.5	22	34	44	11.0	31	38	31	0.0
建設業		20	20	60	20.0	13	20	67	27.0	7	33	60	26.5
卸売業		43	5	52	4.5	18	27	55	18.5	9	41	50	20.5
小売業		33	42	25	4.0	36	28	36	0.0	18	64	18	0.0
運輸業		20	20	60	20.0	0	0	100	50.0	0	25	75	37.5
旅館・ホテル		40	20	40	0.0	25	0	75	25.0	25	50	25	0.0
非製造業		33	19	48	7.5	20	21	59	19.5	11	43	46	17.5

表 - 4 業種別 経常利益 B S I

業種	判断	17年4～6月実績				17年7～9月実績				17年10～12月予想			
		A 増加	B 不変	C 減少	B S I A - C 2	A 増加	B 不変	C 減少	B S I A - C 2	A 増加	B 不変	C 減少	B S I A - C 2
全産業		27	26	47	10.0	10	33	57	23.5	13	44	43	15.0
食料品		22	45	33	5.5	0	50	50	25.0	13	62	25	6.0
繊維・縫製		40	20	40	0.0	50	50	0	25.0	50	50	0	25.0
木材・木製品		0	50	50	25.0	0	0	100	50.0	0	50	50	25.0
紙・紙加工品		17	33	50	16.5	0	33	67	33.5	0	100	0	0.0
窯業・土石		40	40	20	10.0	0	0	100	50.0	25	0	75	25.0
金属・機械		39	17	44	2.5	20	40	40	10.0	20	47	33	6.5
電気機械		17	25	58	20.5	13	37	50	18.5	25	25	50	12.5
印刷・その他		50	0	50	0.0	33	0	67	17.0	67	0	33	17.0
製造業		30	26	44	7.0	13	34	53	20.0	22	42	36	7.0
建設業		13	43	44	15.5	0	36	64	32.0	0	43	57	28.5
卸売業		29	14	57	14.0	5	38	57	26.0	5	47	48	21.5
小売業		42	25	33	4.5	27	37	36	4.5	18	46	36	9.0
運輸業		0	20	80	40.0	0	0	100	50.0	0	25	75	37.5
旅館・ホテル		25	25	50	12.5	0	25	75	37.5	0	50	50	25.0
非製造業		24	26	50	13.0	7	34	59	26.0	13	44	43	15.0

表 - 5 業種別 販売価格 B S I

業種	判断	17年4～6月実績				17年7～9月実績				17年10～12月予想			
		A 上昇	B 不変	C 低下	B S I A - C 2	A 上昇	B 不変	C 低下	B S I A - C 2	A 上昇	B 不変	C 低下	B S I A - C 2
全産業		11	58	31	10.0	13	52	35	11.0	13	51	36	11.5
食料品		0	89	11	5.5	13	62	25	6.0	13	87	0	6.5
繊維・縫製		0	75	25	12.5	0	100	0	0.0	50	50	0	25.0
木材・木製品		0	67	33	16.5	0	100	0	0.0	50	50	0	25.0
紙・紙加工品		17	83	0	8.5	33	67	0	16.5	0	67	33	16.5
窯業・土石		0	100	0	0.0	0	75	25	12.5	0	100	0	0.0
金属・機械		29	59	12	8.5	27	53	20	3.5	20	47	33	6.5
電気機械		0	31	69	34.5	0	37	63	31.5	0	37	63	31.5
印刷・その他		0	75	25	12.5	0	33	67	33.5	0	33	67	33.5
製造業		10	65	25	7.5	13	58	29	8.0	13	58	29	8.0
建設業		0	50	50	25.0	10	30	60	25.0	10	30	60	25.0
卸売業		19	48	33	7.0	10	47	43	16.5	9	39	52	21.5
小売業		18	55	27	4.5	30	50	20	5.0	30	50	20	5.0
運輸業		0	75	25	12.5	0	75	25	12.5	0	75	25	12.5
旅館・ホテル		0	40	60	30.0	0	50	50	25.0	0	75	25	12.5
非製造業		11	51	38	13.5	12	47	41	14.5	12	45	43	15.5

表 - 6 業種別 仕入価格 B S I

業種	判断	17年4～6月実績				17年7～9月実績				17年10～12月予想			
		A 上昇	B 不変	C 低下	B S I A - C 2	A 上昇	B 不変	C 低下	B S I A - C 2	A 上昇	B 不変	C 低下	B S I A - C 2
全産業		42	46	12	15.0	40	48	12	14.0	44	42	14	15.0
食料品		44	34	22	11.0	75	25	0	37.5	75	25	0	37.5
繊維・縫製		33	67	0	16.5	50	50	0	25.0	100	0	0	50.0
木材・木製品		0	100	0	0.0	50	50	0	25.0	100	0	0	50.0
紙・紙加工品		33	67	0	16.5	33	67	0	16.5	33	67	0	16.5
窯業・土石		20	80	0	10.0	25	75	0	12.5	25	75	0	12.5
金属・機械		83	17	0	41.5	67	26	7	30.0	60	27	13	23.5
電気機械		29	50	21	4.0	29	57	14	7.5	43	43	14	14.5
印刷・その他		50	50	0	25.0	0	67	33	16.5	67	0	33	17.0
製造業		47	45	8	19.5	50	43	7	21.5	59	32	9	25.0
建設業		50	25	25	12.5	44	34	22	11.0	22	56	22	0.0
卸売業		33	43	24	4.5	28	44	28	0.0	33	34	33	0.0
小売業		25	67	8	8.5	30	70	0	15.0	30	70	0	15.0
運輸業		80	20	0	40.0	50	50	0	25.0	50	50	0	25.0
旅館・ホテル		0	100	0	0.0	0	100	0	0.0	0	100	0	0.0
非製造業		36	48	16	10.0	31	53	16	7.5	29	52	19	5.0

表 - 7 経営上の問題点（上位項目）

（単位：％）

	問題点	12年			13年				14年				15年				16年				17年		予想	
製 造 業	1 売上・受注の減少	52	47	49	63	74	70	77	73	64	61	62	47	49	52	54	41	36	41	41	50	48	47	36
	2 仕入価格の上昇	7	12	6	6	6	4	5	4	5	6	11	12	13	14	14	22	28	41	30	31	38	40	49
	3 過当競争	25	18	25	18	14	20	12	15	21	18	15	17	19	17	20	19	20	17	17	23	20	24	24
	4 販売価格の低下	39	37	45	45	32	27	44	25	31	43	31	30	48	42	29	30	23	23	17	18	13	22	27
	5 先行き見通し難	34	22	36	37	42	34	40	44	41	45	41	38	38	35	27	29	32	25	22	26	19	18	20
	6 諸経費の増加	7	12	9	3	3	5	4	2	7	3	2	10	8	6	7	11	9	12	10	10	6	16	16
	7 人件費の増加	9	8	9	4	5	7	7	4	5	4	5	7	0	6	2	5	8	17	6	10	16	9	7
	8 資金繰り難	16	8	6	9	8	7	4	4	3	7	5	10	10	7	12	8	3	4	4	6	6	7	7
非 製 造 業	1 売上・受注の減少	50	62	60	62	66	65	64	66	67	63	74	79	69	60	59	68	64	63	56	64	66	61	61
	2 過当競争	36	25	25	42	41	30	29	29	35	35	28	27	29	25	37	38	36	28	25	29	34	29	32
	3 仕入価格の上昇	11	10	14	9	7	0	2	7	5	7	9	14	11	2	6	7	16	24	18	22	20	21	18
	4 先行き見通し難	16	20	19	19	18	30	28	22	35	33	26	29	22	31	27	17	14	21	25	22	29	21	23
	5 販売価格の低下	34	36	33	32	33	35	29	40	27	28	38	23	27	27	33	30	21	8	19	25	17	16	20
	6 資金繰り難	14	10	7	11	8	13	16	14	10	10	10	14	16	15	8	13	16	10	6	14	10	14	9
	7 諸経費の増加	16	11	14	4	3	8	5	3	3	5	2	4	0	7	8	3	4	10	7	7	10	9	11
	8 人件費の増加	7	5	2	4	7	10	7	2	2	0	5	4	5	4	6	3	4	3	1	0	3	2	2

注：上位2項目の複数回答、回答数÷企業数（回答なしを含む）

# 中小事業者向け融資

## とりぎん **活|力** シリーズ

かつりよく

あなたのビジネスをバックアップする力、それが活力です。

貴社の経営状況にあわせて最適なラインナップをご用意し、専門のスタッフがご相談に応じます。

特長①

最高 **2,000**万円までの融資幅

活力Ⅲ

特長②

金利 年**1.5%**～

地域振興ファンド活力

特長③

原則 **無担保・第三者保証人不要**

地域振興ファンド活力

活力Ⅱ

活力Ⅲ

特長④

ご融資期間 最長 **5年**返済

活力Ⅱ

活力Ⅲ

審査の結果により、ご希望に添えない場合もありますのであらかじめご了承ください。

### 3つのラインナップから最適な商品をお選びいただけます

	地域振興ファンド 活力	活力Ⅱ	活力Ⅲ
お使用みち	運転資金	運転資金	運転資金及び設備資金
ご融資金額	100万円以上 1,000万円以内	100万円以上 1,000万円以内	100万円以上 2,000万円以内
ご融資期間	1年以内	5年以内	5年以内
ご融資利率	年1.5%～	年2.0%～	年2.5%～
担保	原則不要	不要	不要
保証人	原則第三者保証人不要	第三者保証人不要	第三者保証人不要
保証料	不要	年1.35%～	年1.0%～

※ご融資利率については、審査結果に基づいた当行所定の利率を設定させていただきます

※「活力Ⅱ」は信用保証協会、「活力Ⅲ」はオリックス㈱の保証が必要となります。

本商品に関するお問合せは、当行本支店窓口までご連絡ください。

お問合せ先

<とりぎん>ダイレクトセンター  
平日午前9時～午後5時

**0120-86-4513**

TOTTORI  
BANK



青い鳥の銀行です。  
**鳥取銀行**

平成17年11月25日現在

R2100

古紙配合率100%再生紙を使用しています



TOTTORI BANK

発行 **鳥取銀行 ふるさと振興部**  
くらしと経営相談所

〒680 8686 鳥取市永楽温泉町171番地  
TEL 0857 - 37 - 0220